アメリカ東海岸における 大学機関リポジトリの状況について

日時:平成18年8月28日(月) 場所:広島大学中央図書館

広島大学図書館

山中 知美 hamatomo@hiroshima-u.ac.jp

首東 誠 shutom@hiroshima-u.ac.jp

広島大学 米国出張 平成18年1月29日(日)~平成18年2月5日(日) オハイオ州立大学 コーネル大学 コロンビア大学

米國(東海岸)出張スケジュール (山中 知美、首東 誠)								
米国東部 標準時	1/29(日)	1/30(月)	1/31(火)	2/1(水)	2/2(木)	2/3(金)	2/4(土)	
	広島→成田→デトロ	オハイオ州立大学	コロンパス→デトロイト →イサカ	コーネル大学	イサカ→デトロイト→ ニューヨーク	コロンピア大学	ニューヨーク→デト! →成田→広島	
	機中泊 オハイオ州コロンバス泊		ニューヨーク州イサカ泊		ニューヨーク州ニューヨーク泊		機中泊	
	広島 (1/29、日本標 8:00 (NH3128) 成田 (1/29、日本標 9:30 15:55 (NW26 デトロイト 13:40 15:22 (NW316 コロンパス 16:18	掌時)	コロンバス 11:51 (NW2922) デトロイト 12:56 13:37 (NW3102) イサカ 15:26		イサカ 6:00 (NW3055) デトロイト 7:58 8:50 (NW540) ニューヨーク 10:28		ニューヨーク 9:12 (NW537) デトロイト 11:22 12:35 (NW11) 成田 (2/5、日本標準 16:00 19:00 (NH31) 広島 (2/5、日本標準 20:45	声時) 29)
	Holiday Inn on the Lane Tel: 614-2944848 328 West Lane Avenue Columbus, OH 43201 オハイオ州立大学 Mr. Thomas Cetviniski ****®ou.edu		Best Western University Inn Tet 1-607-2726100 1020 Elis Hollow Road Ithaca, NY 14850 コーネル大学 Mr. Edward Weissman ****©cornelladu		New Yorker-Ramada Hotel Tet: 212-9710101 481 8th Avenue New York, NY 10001 コロンゼア大学 Ms. Sachie Noguchi ****©olumbia.edu			
]	
	山中 知美 090-++++-+** +++@docomo.ne.jp			首東 誠 090-****-**** ***@docomo.ne.jp			•	





オハイオ州立大学

<Knowledge Bank>

- Dspaceの当初からのメンバー
- コミュニティーはOSU関係者であれば個人からOK
- 各コミュニティーでパーソナライズができる
- 担当者5人のうち、1人は著作権担当
- creativecommonsにも対応
- 図書館員は、メタデータの入力に関与

オハイオ州立大学

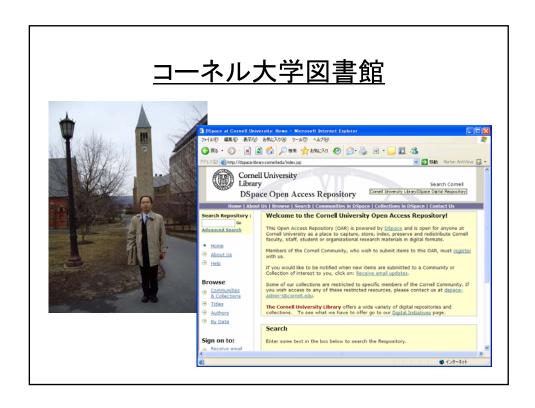
- 教員は協力的
 - e-mail等による問い合わせなどフィードバックがあり、 利点に気付いている
- OSUの全ての成果物が、一つの場所でしっかりと 保存されオープンアクセスなのは、提供者・利用者 双方にとって利益が大きい

2005年1月のアクセス数・・・9, 266hits 2006年1月1-15日のアクセス数・・・46, 866hits →英国578、日本273、サウジアラビア10 etc.

オハイオ州立大学

<歴史学科の准教授によると>

- 紀要も価値あり
- 日本語onlyでもOK
- どんな資料でも必要とする人はいる
- 地方誌や国際会議のレポート等、入手しにくいものは 貴重
- 来日しなくても、多くの情報を得ることのできる環境を期待



コーネル大学

<techreports>
コンピュータサイエンス分野のIRで10年前から開始

<OAR>

予算の問題とFedoraはuser friendlyでないことから、DSpaceを採用

<arXiv>

物理学分野で有名なプレプリントサーバー

- ※arXivから本学関係者のデータを取り込むことについての 許諾をもらう
 - →著作権者の許可を得て本学リポジトリに登録中

コーネル大学

• 登録数

arXiv 過去3~4年は50件/日 合計350,000件 OAR 合計2,500件(3年間) techreports 30件/年 合計2,000件 →CS分野の研究者のほとんどがarXivへ登録 全てのデータがarXivに登録されている

 ダウンロード数 arXiv 20, 000回/日 OAR 2, 600回/日 techreports 860回/日

コーネル大学

- 博士論文の登録は任意
- 著作権担当者が2名 専門家とQuick Reference担当
- 特定の分野の方が成功 まずは1~2の学部を攻めると効果が上がる
- コーネルとペルデュ大学はリポジトリに対する ポリシーを持つ 教授会で登録を推奨している
- <人文社会系から> リポジトリに登録すると出版できなくなるという意見

コーネル大学

<Internet-First University Press>

- 発行者、利用者双方にとって有益 紙媒体より出版コスト、部数、採算の面で効率的 個人用のプリントアウトは無料 1年分のデータを1枚のCD-ROM(2ドル)で提供
- 学位論文 UMIは義務、IFUPはオプション
- 統計が取れる 利用の多いものについては紙媒体で出版することもある

コーネル大学

<Project Euclid>

- SPARC/JAPAN と連携 日本の数学誌を電子化
- 大学図書館が出版社を目指す 独立した雑誌、学会誌の電子化
- システムのDpubS をオープンソースにする予定 proceeding、monographも扱える様になる



コロンビア大学

<CIAO (Columbia International Affairs Online)>

- EPIC(図書館・出版局・コンピュータセンター)の運営 図書館のイニシアチブで、1998年にメロン財団の資金 (3年での自立が条件)を得て開始
- Working Paper、出版物(雑誌・本・本の章) 当初は全米、現在は世界中から資料を収集 年2回の会議で顔を繋ぎ、その後e-mail等で依頼 →初めはこちらから、今ではあちらから
- 年会費 諸経費20万ドルに対して、収入は30万ドル 10万ドルは新しいプロジェクトのために貯蓄

コロンビア大学

• 年2回の会議で、グループ会議を開きデザインやサーチェンジンetc.について意見交換をしている

<CIAOの責任者(発案者)によると>

- 上手くいった理由は、International Affairは狭い分野で 電子資料がなく、大きい出版社が手を出していなかった から
- 2005年まで図書館とコンピュータセンターが一緒だったことも大きい
- 2~3年で疑問が生じるかも 始めたころはGoogleもなかったが今では...

コロンビア大学

- Digital Library Publishingに力を入れてきた 貴重書、特殊コレクションの電子化 オンライン展覧会
 1924年以前(著作権切れ)の一般書の電子化
- IRへの取り組みは始まったばかり コンテンツの組織化がなされていない 図書館の人手・資金不足 →維持・継続の保証が困難だった

コロンビア大学

- <DigitalCommons@Columbia> 1997年以前 1,000論文 1997年以降 4,000論文 全て博士論文
- 著作権を気にしないでよい ProQuest(UMI)にて既に処理済み
- ※学内およびProQuest Digital Dissertationsの契約者はフリーだが、その他の利用者には制限あり
- ※2~3年はDigitalCommonsを利用予定

3大学で受けた印象...

- 1. 図書館によるイニシアチブ
- 2. 著作権を担当する職員の必要性
- 3. 学位論文や紀要にも十分な価値がある
- 4. ターゲットを絞ったコンテンツ収集が効果的







参照

Knowledge Bank

https://kb.osu.edu/dspace/index.jsp

techreports

http://techreports.library.cornell.edu:8081/DPubS/UI/1.0/GenHome

OAR

http://dspace.library.cornell.edu/index.jsp

ArXiv

http://arxiv.org/

• Internet-First University Press

http://dspace.library.cornell.edu/handle/1813/62

Project Euclid

http://projecteuclid.org/Dienst/UI/1.0/Home

CIAO

http://www.ciaonet.org/

• DigitalCommons@Columbia

http://digitalcommons.libraries.columbia.edu/

ご清聴ありがとうございました



